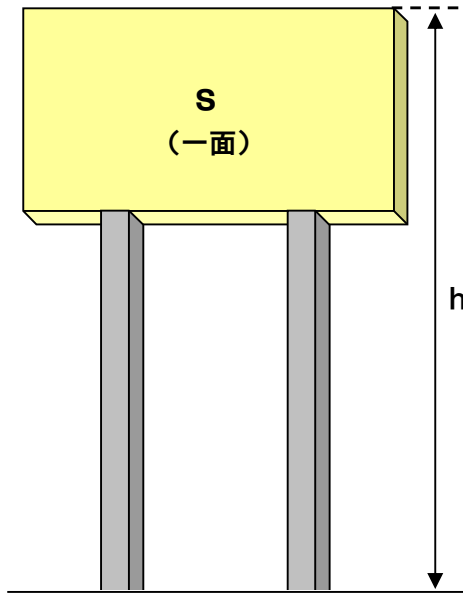


普通規制地域等の許可基準例

1 建植広告板



★第一種普通規制地域等

$$h \leq 13 \text{ m}$$

$$S \leq 30 \text{ m}^2$$

道路沿線に表示する場合（*家屋連たん地区、都市計画法の規定による用途地域、自己用広告物を除く）

- 道路の境界線から広告板の高さ（h）分離す
- 道路に対し垂直方向に設置する場合は広告板相互の距離を3 m以上離す
- 道路に対し水平方向に設置する場合は広告板相互の距離を50 m以上離す
（高速道路は200 m以上離す）

表示面の1/2以上に使用する色彩の彩度 ≤ 1.2

★第二種普通規制地域等

$$h \leq 20 \text{ m}$$

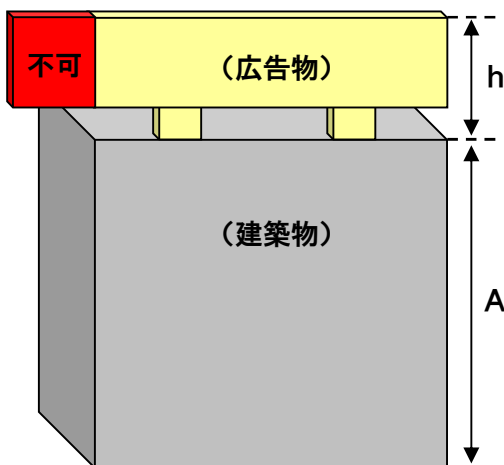
$$S \leq 30 \text{ m}^2$$

表示面の1/2以上に使用する色彩の彩度 ≤ 1.2

*家屋連たん地区

家屋連たん地区とは、30戸以上の家屋が連たんする地域で、それぞれの家屋の敷地間の距離が50 m以下である地域をいう。

2 屋上利用広告板



★第一種普通規制地域等

$$h \leq 10 \text{ m}$$

$$h \leq 1/2 A$$

広告板の外郭線が建物の壁面からはみ出さないこと
表示面の1/2以上に使用する色彩の彩度 ≤ 1.2

★第二種普通規制地域等

$$h \leq 20 \text{ m}$$

$$h \leq 2/3 A$$

広告板の外郭線が建物の壁面からはみ出さないこと
表示面の1/2以上に使用する色彩の彩度 ≤ 1.2